

保存アンプル作製証明書

シリアル番号 XXXXXxx
管理番号 SIID 00000
作業完了日 202x 年 xx 月 xx 日
発行日 202x 年 xx 月 xx 日

作製後の開封確認において生育性および純粋性などに問題のないことを証明いたします。

確認事項

- ・ 保存アンプル作製後の菌株の代謝能、生存性や性状の変化等の保証は致しかねます。
- ・ 納品本数のうち1本は確認用となります。必ず1ヶ月以内に保存アンプルの破損、不足、不良および封入された微生物の生育性等をご確認ください。もし、疑義や問題等がありましたら、この期間内にご連絡ください。ご連絡のない場合は検収されたものとさせていただきます。

アンプル作製
責任者

印

株式会社テクノスルガ・ラボ 研究センター 技術部

〒424-0065 静岡県静岡市清水区長崎 388 番地の 1

TEL : 054-349-6211 FAX : 054-349-6121

Mail : tsl-contact@tecsrg.co.jp

保存アンプル作製方法および菌株の培養条件

- ・検体名 SAMPLE
- ・納品本数 各 6 本 (うち 1 本は確認用としてお使いください)
- ・作製方法 L-乾燥法
- ・使用培地 Nutrient Agar (Oxoid, GBR)
- ・培養条件 30°C / 好気
- ・分散媒 グルタミン酸ナトリウム 3.0 g
 (保護剤) リビトール 1.5 g
 システイン塩酸 0.05 g
 0.1M リン酸緩衝液 (K-K, pH7.0) 100 ml
 (pH 無調整、121°C, 15 分間高圧蒸気滅菌処理)
- ・復水液 Nutrient Broth または滅菌生理食塩水が望ましい
- ・保管温度 暗所にて冷蔵保存 (4°C前後)

作製アンプルの開封確認 [加速保存試験後 (37°C, 2 週間)]

No.	確認項目	内容
1	真空度	テスラコイルによる確認
2	菌株の生育性および純粋性 (混入菌の確認)	平板培養による純粋性確認 培養条件: Nutrient Agar (30°C : 好気)
3	コロニーの同一性	コロニー性状比較
4	(平板培養によるアンプル作製 前後での比較)	MALDI-TOF MS 分析 (スペクトルパターンの比較)

- * 会社名、製品名は一般に各社の日本および各国での商標または登録商標です。
- * アンプルのラベルに表記した「SIID*****」は当社管理用の番号です。